

『ガーデン&ガーデン』vol.44

春号 主な特集内容

2013年1月16日発売予定

巻頭特集

セレクトと飾り方次第で庭の表情が変わる。

雑貨づかいがカギ。 徹底的に庭をセンスアップ^(仮)

「庭にインパクトがない」「ちょっとマンネリ化してきた？」

そんなときに、すぐに効果を発揮して庭の表情をかえてくれるのが、小さな置物や、上から吊り下げられる小物、デザイン性の高い鉢といったスタイルのある雑貨たち。さわやかなフレンチスタイル、大人っぽいシックスタイル、あたたかみのあるカントリースタイルなど、雑貨を選んでディスプレイすることで、印象的なシーンをつくることができます。庭全体を雑貨であふれさせるのではなく、植栽に寄り添うように飾るのが、ガーデン&ガーデン的雑貨づかいです。さらに3つのテーマを設けてPart1~3に分け、ひとつのパートあたり、2~3件ずつ庭の実例を紹介します。

▼巻頭特集カタログつき

インパクトのある雑貨、雑貨を飾るベースとなるファニチャー

第2特集

土がない！ スモールスペース！ それならアイデアで勝負

ベランダ&バルコニーで

思い切りガーデニングを楽しむ^(仮)

地植えスペースがないベランダやバルコニーでも、工夫次第で庭づくりが楽しめます。限られたスペースを利用して、自分流ガーデニングを楽しんでいる方のまねしやすいアイデアを紹介します。

第3特集

求めていたのはこんな居心地のいい庭。宿根草と雑木が美しい

「木ごころ」さんのやさしい庭^(仮)

「国際バラとガーデニングショウ」において大賞受賞の経験を持つ、お庭の施工、苗の販売を行う「木ごころ」さん。手がけるのは、宿根草、バラ、クレマチス、雑木をメインにした植栽が輝く庭。和とも洋ともつかない、さまざまな要素が調和した庭は、ひと言でいい表せない“心地良さ”と“さわやかさ”があります。植物の魅力を十分に生かしながら、居心地のいい空間へと導く木ごころの庭づくりに迫ります。

ミニ特集 1

あら？ 意外とやればできる！

あこがれのパーゴラを造る (仮)

ひとつあるだけで、庭の雰囲気が一気に高まるパーゴラ。自分で造って見たいけれど難しそう…と思いませんか？ コツをつかめば、女性だけでも造ることが可能。まずはミニサイズの DIY から始めてみましょう。基本の造り方さえおぼえれば、ビッグパーゴラやシーティングアーバーにも挑戦できます。

ミニ特集 2

一緒に誌面づくりをしてみませんか？

ガーデン&ガーデン読者編集者、カメラマン大募集!!

いつも本誌をご覧いただいているみなさんの中には、「もっとこんな特集があったら！」「私だったらこんなことを聞いてみたい！」「庭の取材に行って、写真を撮ってみたい！」という方が多数いらっしゃることでしょう。読者の方のご意見、要望を吸い上げる目的も兼ねて、読者編集者、カメラマンを大募集。44号で募集し、46号で、読者の方に参加していただいた誌面を発表いたします。

ミニ特集 3

あたたかみを感じさせる、プランツキャンドル

庭の植物をアフターガーデニング楽しむ。カットした植物を液体状のキャンドルにとじこめてかためれば、庭のエッセンスをインテリアに取り込むことができます。庭仕事がひと段落した季節に、クラフトに挑戦。

ピックアッププランツ 未定

寄せ植え提案 葉ぼたんを活用したアレンジ

連載 ガーデン&ガーデン編集部スタッフ井上園子によるコラム「小さな庭から季節の便り」

連載 アン・サリーさん、平井かずみさん、前田まゆみさん、黒田健太郎さん ほか

連載 ガーデン&ガーデン編集部スタッフによるリガーデンレポート

連載 編集部が行く「ぷらり庭旅」全国各地の素敵な庭を毎号紹介。旅ルポ

●媒体概要

発行／1・4・7・10月16日発売（年4回 祝日、日曜日に重なる場合は15日発売）

発行部数／7万部（主要全国書店にて発売） 定価1200円（税込）

体裁／A4版無線綴 ページ数／128ページ

コンセプト／庭や植物から始まる豊かな暮らしを提案するライフスタイル誌です。庭やベランダを部屋の延長と捉え、園芸のみならず「いかに使うか」「どう過ごすか」をテーマに編集しております。

東京都世田谷区大原 2-17-6B 1 (株)エフジー武蔵

『ガーデン&ガーデン』編集部 編集長／高羽千佳、営業・広告担当／斉藤範子、鈴木 学

電話 03-5300-5757 FAX03-5300-6610